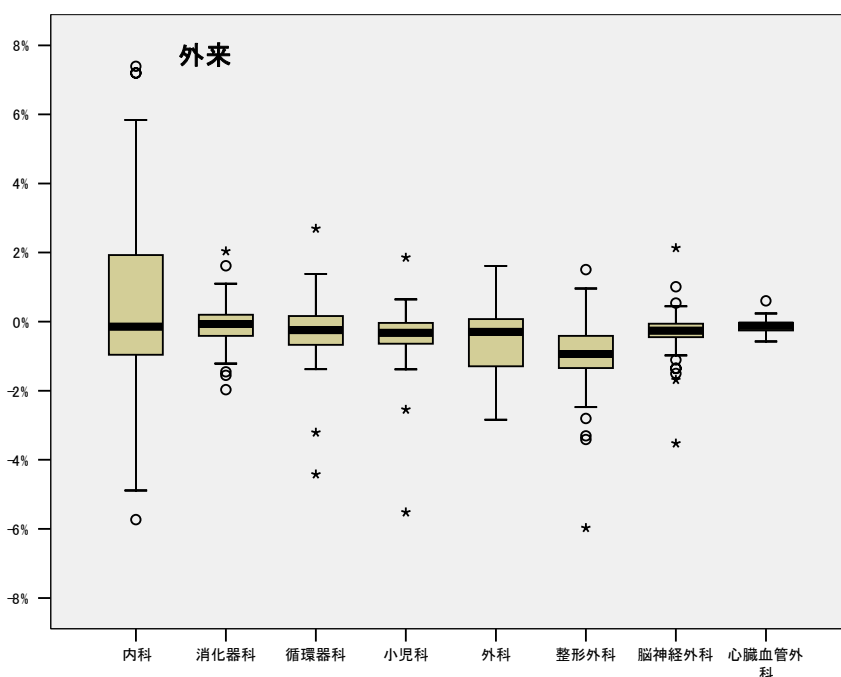


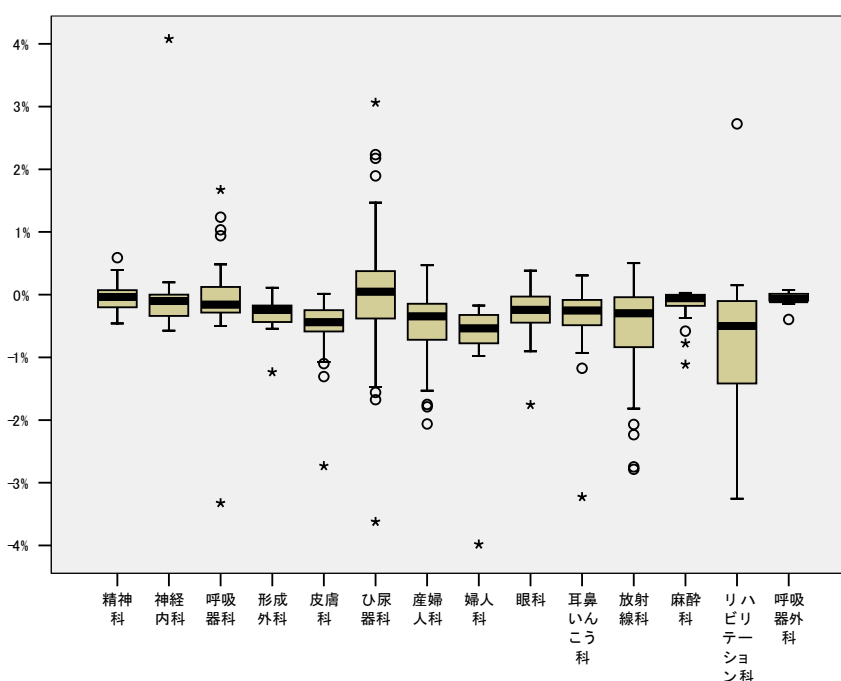
下図表は外来部門における収支差額比率の分布を示しており、上表でばらつきの大きい診療科、下表でばらつきの小さい診療科をまとめて表示した。

- ・外来の診療科の病院全体の収支に与える影響は小さいが、その中では、リハビリテーション科、放射線科、婦人科、整形外科等がマイナスに働いている傾向がある。

図表 3-1-14 診療科別 収支差額比率分布（外来）



診療科名	n
内科	72
消化器科	35
循環器科	45
小児科	47
外科	66
整形外科	68
脳神経外科	55
心臓血管外科	35



診療科名	n
精神科	22
神経内科	32
呼吸器科	30
形成外科	27
皮膚科	51
ひ尿器科	61
産婦人科	35
婦人科	12
眼科	55
耳鼻いんこう科	49
放射線科	52
麻酔科	36
リハビリテーション科	27
呼吸器外科	12